平成30年第1回(3月)定例会

市政一般質問通告要旨

3月7日 (水) 午前9時30分		3月8日(木) 午前9時30分	3月9日(金) 午前9時30分	3月13日 (火) 午前9時30分	3月14日(水) 午前9時30分
1	寺 田 玲 日本共産党	5 佐野正幸 21・未来クラブ	田 中 栄 志 21・未来クラブ	13 伊勢田幸正草の根	加藤清公明党
2	川 畑 勝 弘 日本共産党	6 斉藤隆浩 21・未来クラブ	上 杉 考 哉 21・未来クラブ	14 村 元 寛 草の根	18 深瀬優子
3	小 川 匠	7 吉 原 孝 好 21・未来クラブ	7 加賀奈々恵 草の根	15 今 成 優 太 草の根	19 津 波 信 子 公明党
4	根 岸 操 市民の絆	8 関野兼太郎 21・未来クラブ	3 12 勝 山 祥 草の根	16 八 子 朋 弘 草の根	

※開始時間は予定ですので変更になる場合がございます。

質問実施方法

- (1) 質問順序は、質問通告書の受付順とする
- (2) 質問時間は、答弁の時間を含めて、一人60分以内とする
- (3) 1回目の質問は、登壇して一括で行う
- (4) 2回目以降の質問は、質問席からの一問一答方式とする
- (5) 質問回数の制限はしない

富士見市議会

1 寺田 玲(議席番号10番)

- 1. 高次脳機能障がい児・者施策の充実について
- (1) 高次脳機能障がいについて市の認識を伺う
- (2) 市内の高次脳機能障がい児・者の人数、手帳保持者数、支援を利用している人数 と、どのようなサービスを利用しているのか
- (3) 第4期富士見市障がい者支援計画における、高次脳機能障がい児・者の早期発見、 早期診断、手帳取得のための連携体制と地域自立支援協議会での位置付けは
- (4) 高次脳機能障がいに対する周知・啓発・相談体制の拡充を
- 2. 就学援助制度の充実について
- (1) 生活扶助費、母子加算引下げにおける就学援助支給者への影響は
- (2) 情報弱者にもわかりやすい申請説明書類の工夫と申請書の配布を
- (3) クラブ活動費、PTA会費、生徒会費を対象に
- (4) 小学校入学時における入学用品費の事前支給の早期実施を
- 3. 保育環境の充実について
- (1) 2018年度の保留児数は
- (2) 子ども子育て支援計画見直しの進捗状況は
- (3) 保育の質を守るためにも引き続き富士見市基準を
- 4. 富士見市の空の安全について
- (1) 富士見市上空をオスプレイが飛行していることについて市として把握は
- (2) 近隣自治体と連携し申し入れを

2 川畑 勝弘(議席番号21番)

- 1. 市内の外国籍市民への生活支援の充実について
- (1) 多文化共生社会の実現を目指す取り組みを
 - ①多言語での相談窓口の設置を
 - ②日本語の学習支援を
- (2) 小中学校での外国籍を持つ子どもの支援について
 - ①児童・生徒に日本語の学習支援を
 - ②学校のお便りが読めず情報が伝わりにくいため改善を
- 2. 市内公共交通について
- (1) デマンド交通実証実験が終わり、利用者のデータが集約出来た。市としての今後の考えは
- (2) 東武東上線西側地域にも市内循環バスを運行してほしいと要求や署名が出されている。市は今後どの様に考えているのか
- (3) 市内循環バス特別乗車証を民間バスにも適用を
- 3. 商業版住宅リフォームについて
- (1) 高崎市が2013年から商店街を活性化するために店舗改修助成制度を始めた。 富士見市でも同様の取り組みを行ってはどうか
- 4. 市役所周辺のシティゾーンの土地利用計画について
- (1) B・Dゾーンの現在の進捗状況は
- (2) 市としてB・Dゾーンはどの様に考えて計画をしているのか
- (3) B・Dゾーンの水害対策はどの様に検討しているのか
- (4) 市として、B・Dゾーンの農業政策はどの様に考えるのか

3 小川 匠(議席番号20番)

- 1. スマートフォンなど電子メディアと子どもの成長について
- (1) スマートフォンなど電子メディアが子どもの成長に与える影響についての市の認識は
- (2) 電子メディアとのかかわり方について子どもや大人が考えあうことのできる取り 組みを
- (3) 宣言や行動計画をつくり取り組みの柱としてはどうか
- 2. 道徳の教科化について
- (1) 2018年度から小学校で、2019年度から中学校で、道徳を新たに「特別の 教科」とすることのねらいは
- (2) これまでとどう変わるのか
- (3) 道徳を評価することはなじまないと考えるが、評価はどのように行われるのか
- 3. 公共施設等総合管理方針について
- (1) 自治体における公共施設の役割について認識を伺う
- (2)公共施設等総合管理方針に基づく施策の現時点での到達と今後の取り組みについて
- (3) 住民の暮らしやまちづくりの方向性を十分踏まえ、市民参加の取り組みとすることについて
- 4. 市民生活に関わる諸問題について
- (1) 病院の差額ベッド料金について支払う必要がないのに支払っているケースが認め られるので厚生労働省通知の内容を市民に周知を
- (2) ふじみ野西1丁目地内の市道第2696号線(埼玉りそな銀行裏)と市道第 2700号線の交差点にミラーの設置を
- (3) ふじみ野駅東口と鶴瀬駅東口のロータリーの利用状況を把握し、混雑の解消を

4 根岸 操(議席番号5番)

- 1. 降雪対策について
- (1) 1月の雪害の状況と対応は
- (2) 除雪の対応は
- 2. 教育行政について
- (1) 学力向上について
 - ①現状と取り組みは
 - ②部活動との関係は
- (2) 教職員の長時間労働の解消は
- (3) 校庭の土の改良を
- 3. 鶴瀬駅東口について
- (1) 区画整理事業の進捗状況は
- (2) 進捗に応じた環境整備は
- 4. スポーツ振興について
- (1) 第2運動公園の整備について
 - ①駐車場の舗装化を
 - ②グラウンドの軽整備を
- (2) びん沼公園 (ミニ野球場) について
 - ①トイレの水洗化を
 - ②土の改良を

5 佐野 正幸(議席番号1番)

- 1. 安全安心について
- (1) 防犯カメラ設置の取り組みは
 - ①設置基準の策定と設置計画について伺う
 - ②つるせ台小学校・つるせ台公園の周辺に設置を
- (2) 東武東上線西側地域に福祉避難所を
- 2. 誰もがいきいきと活躍できるために
- (1) キャリアセンターの設置またはキャリアコンサルタント等の配置を
- 3.「共に支え合い元気でイキイキ。ズ~っと富士見市で!」に向けて
- (1) 葉酸プロジェクトの導入を
- (2) 高齢者を対象に結果が数値改善できる健康増進プログラムの推進を
- 4. 市職員・教職員の労働時間の適正化ついて
- (1) 現状を伺う
- (2) ICカードによる勤怠管理を
- (3)業務精度調査の実施を

6 斉藤 隆浩 (議席番号12番)

- 1. 安心安全なまちづくりについて
- (1) スクールガード・リーダーの現状は
- (2) 宅地擁壁の危険度調査実施に関して
- 2. 元気な農商工業者の支援について
- (1) 産業振興基金の活用は
- (2) 空き店舗出店支援事業の推進は
- 3. 活気あるまちづくりについて
- (1) 市内開催のイベントの把握は
- (2) PR大使の今後は
- (3) 天皇陛下ご即位に関する行事実施の考えは
- (4) 姉妹都市との交流について
 - ①東京オリンピック・パラリンピックキャンプ誘致の進捗状況は
 - ②セルビア共和国シャバツ市との交流事業の考えは

7 吉原 孝好(議席番号2番)

- 1. 第7期富士見市高齢者保健福祉計画の推進及び日常生活圏域の見直しについて
- (1) 第6期計画の目標達成状況は
- (2) 第7期計画の重点実施事項は
- (3) 在宅医療・介護の連携を推進するための新たな取り組みの実施を
- (4) 介護人材の確保及び定着に向けた新たな取り組みの実施を
- (5) 2025年の地域包括ケアシステム構築に向け日常生活圏域を6圏域に見直すための検討を行う考えは
- 2. 空家等対策の推進及び住宅宿泊事業(民泊サービス)の利活用について
- (1) 空家等に関するデータベースの整備状況は
- (2) 空家等対策計画の策定状況及び計画における重点実施事項は
- (3) 健全な住宅宿泊事業(民泊サービス)を普及するための市の役割は
- (4) 空家等を住宅宿泊事業(民泊サービス)に利活用する考えは
- (5) 共同住宅で民泊サービスを行う場合の留意事項について共同住宅管理組合に周知 する考えは
- 3. 交通不便地域における地域公共交通のあり方の検討について
- (1) 富士見市内における市内循環バスの現況は
- (2) 南畑地域における市内循環バスの現況は
- (3) デマンド交通実証実験の実施結果は
- (4) 今後の地域公共交通会議の開催スケジュールは
- (5) 南畑第5町会などの交通不便地域における地域公共交通のあり方を検討する考えは

8 関野 兼太郎 (議席番号13番)

- 1. 教育行政方針より学校教育について
- (1) 基礎学力定着に向けた取り組みを
- (2) 小中連携教育の現状と今後は
- (3) 教育現場でのICT活用の実態と今後は
- (4) 文部科学省から示された学校における働き方改革に関する緊急対策への対応は
- 2. 市民としてのアイデンティティを確立することについて
- (1) パブリシティ獲得に向けた取り組みは
- (2) 市役所前の時計塔の効果は
- 3. 地域の諸課題について
- (1) 水谷柳瀬川ゾーンの土地利用計画の進捗を
- (2) 榎町の鉄道騒音と人道橋の解決に向け、柳瀬川駅を橋上駅とする提案を東武鉄道 にしたらいかがか
- (3) 斜面林の保存対策をすべきと考えるが見解を
- (4) 市道第5136号線と国道463号が交差する手押し式信号の改善は

9 田中 栄志 (議席番号4番)

- 1. 平成30年度の市政運営について
- (1) 施政方針について
 - ①ふじみ☆ビジョン21+をどのように反映させたか
 - ②平成30年度予算との関連は
- 2. 政策のエビデンスについて
- (1) 統計データ等にみる、市の現状をどう認識しているか
- (2) 政策形成に統計データ等の更なる活用を
- (3) オープンデータへの積極的な対応を
- 3. シミュレーションゲームの活用を
- (1) 現状の活用状況は
- (2) 積極的な活用の検討を

10 上杉 考哉 (議席番号3番)

- 1. 安心安全のまちづくりについて
- (1) 地域の防災力・防犯力の向上は
- 2. 人にあたたかいまちづくりについて
- (1) 高齢者が活躍できる場の更なる充実を
- (2) より一層住みやすいまちづくりを
- 3. シティプロモーションについて
- (1) 地域貢献活動支援の推進を
- (2) 環境にやさしいまちづくりについて

11 加賀 奈々恵(議席番号7番)

- 1. 犯罪被害者等支援策の充実について
- (1) 犯罪被害にあわれた方の支援体制は
- (2) 本市における窓口業務の状況は
- (3) 周知の新たな取り組みについて
- 2. 環境にやさしい富士見市へ
- (1) ごみの減量について
- (2) ごみの分別をわかりやすくする取り組みを
- 3. 市民後見人制度の現状と充実について
- (1) 本市における市民後見人の人数は
- (2) 周知の状況は
- (3) 支援体制について

12 勝山 祥(議席番号8番)

- 1. 医療と介護の連携について
- (1) 医療と介護の連携状況は
- (2) 課題をどのように捉えているのか
- (3) 医師、介護事業者が利用者の状況をどのように把握しているのか
- (4) 大阪府富田林市が作成している「笑顔れんらく帳」を取り入れてはどうか
- 2. 富士見市のPRについて
- (1) 他自治体PR動画をどのように捉えているのか
- (2) 一般企業と共同でPR動画を作成してはどうか
- 3. ラグビーワールドカップ2019について
- (1) ラグビーワールドカップに向けての取り組みは
- (2) 大会開催中にパブリックビューイングを行ってはどうか

13 伊勢田 幸正(議席番号9番)

- 1. 再び、寄附の取り組みについて
- (1)「まちづくり寄附金」以外の寄附の現状について
- (2) 公共施設等への寄附受け入れの公表について
- (3) 空き家の寄附採納制度について
- 2. 婚活支援事業について
- (1) 富士見市も県の「結婚応援サポータ宣言」を
- (2) 市主催または協働提案事業で婚活事業を(所沢市等を参考に)
- (3)「ご当地結婚式」の取り組みを
- 3. 健康増進施策について
- (1) 駅・公共施設の階段へのカロリー表示の取り組みを(北朝霞駅・京都市営地下鉄等を参考に)
- (2) 特定健診の啓発について
- 4. 職員について
- (1)職員採用について
 - ①障がい者枠の採用について
 - ②今年度の民間企業等経験者採用募集の成果について
 - ③今後の民間企業等経験者採用について
 - ④非常勤嘱託職員の職員採用受験について
- (2) 非常勤嘱託職員の待遇について

14 村元 寛(議席番号6番)

- 1. 障がい者ご本人とご家族へのサポート(日中一時支援事業)について
- (1) 利用者さんがサービスを十分に活用が出来ているのかの実態は
- (2) 受入事業所の積極的な拡充についての考えは
- (3) 補助費の単価が適正であるとの根拠は
- 2. 道路占用料の改定について
- (1) 本市の固定資産税評価額の平均価格について、経年変化(直近3回)の評価は
- (2) 国や他の自治体が、4月1日から占用料を改定する中、本市の見解は
- (3) 本市の今までの改定の経緯と今後の取り組みは
- 3. 富士見市のBCP (業務継続計画) について
- (1) 各課のマニュアルの整備及びシミュレーション訓練による手順の確認の状況は
- (2) ICT資源(サーバー、システム、ネットワーク、ジェネレーターなど含む)の 確保及び代替え手段の準備状況は
- (3) 重要な行政データのバックアップのルールは
- 4. 高齢者の災害時の避難について
- (1) 被災した際の安全な動作、行動についての平常時の周知の課題と解決策は
- (2) 高齢者の防災訓練の参加状況び課題と解決策は
- (3) 要援護者へのアプローチとリスト、マップ、個別計画等の関係者への情報共有は

15 今成 優太(議席番号19番)

- 1. 不納欠損対策について
- (1) 不納欠損を減らす取り組みは
- (2) 滞納処分の方法について
- (3) インターネット公売の活用について
- (4) 債権管理条例と不納欠損について
- 2. 安心して出産できる富士見市へ
- (1) 妊娠中、産後うつ(マタニティブルー)に対する本市の取り組みは
- (2) 他自治体の先進事例を取り入れてはどうか

16 八子 朋弘(議席番号18番)

- 1. 町会への支援について
- (1) 正副町会長の更なる負担軽減策は
- (2) 町会運営への支援について
- (3) 町会支援条例の検討状況について
- 2. 所有者不明土地について
- (1) 現状把握の状況について
- (2) 現在の対応について
- (3) 今後の対応について
- 3. 埼玉県物産観光館「そぴあ」について
- (1) 存在を認識しているか
- (2) 当市の物産品も出品すべきではないか
- 4. 学校ファームについて
- (1) 市内小中学校の取り組み状況は
- (2) 現在の推進体制は
- (3) 広報について

17 加藤 清(議席番号16番)

- 1. 旧富士見青年の家跡地利用について
- (1) 現状と今後の予定は
- (2) 市民からの要望について
 - ①地域住民からの要望は
 - ②キャンプ場やバーベキュー場の設置は
- (3) 豊かな自然環境を活用した施設建設は
 - ①淡水魚館や昆虫館の建設は
 - ②こども動物園の創設は
- 2. 科学館の建設について
- (1) 県内の科学館の現状と課題は
- (2) 学力向上への影響は
- (3) 当市建設への考えは
- 3. 大雪への取り組みについて
- (1) 1月22日の大雪への取り組みと今後の課題は
- (2) 通学路への対応は
- (3) 空き家への対応は
- (4) 広くボランティアを募ることについて
- 4. 学校での心肺蘇生教育の普及推進について
- (1) 小中学校の児童生徒への心肺蘇生教育の現状は

18 深瀬 優子(議席番号15番)

- 1. 障がいのある方への就労支援について
- (1) 市内の現状を伺う
- (2) 障害者法定雇用率を踏まえて、市役所の雇用状況は
- (3) 農福連携の取り組みを進めることについて伺う
- 2. 認知症施策の積極的な推進を
- (1) 市内の現状を伺う
- (2) 認知症初期集中支援チームの取り組みについて伺う
- (3) 認知症地域支援推進員の活動状況を伺う
- (4) 認知症ケアパスについて伺う
- 3. 市民の健康を守るために
- (1) 特定健診の受診状況と受診勧奨の取り組みは
- (2) 特定健診に、KDDIの「スマホ de ドック」を取り入れるなど民間を活用し、 市民が受診しやすい環境を整備してはどうか
- 4. ヘルプカードの普及拡大を
- (1) 現在までの配布状況は
- (2)配布場所や対象者を拡大することについて伺う

19 津波 信子(議席番号14番)

- 1. 教員の働き方改革について
- (1) 教員の勤務実態は
- (2) 中央教育審議会(文科省の諮問機関)が示した教員の役割分担について本市の考えは
- (3) スクール・サポート・スタッフを配置する考えは
- 2. 町会長の活動が更に円滑化するために
- (1) ワンストップ化(窓口一本化)にすることで町会長の利便性を向上させることに ついての考えは
- (2) 55町会を小学校区別にし、担当する職員を配置しては
- (3) 書類の簡素化を
- (4)報酬の見直しを
- 3. 夏休みの学校プール開放について
- (1) 富士見ガーデンビーチから遠い学校プールをモデル的に1校開放する考えは
- 4. アクティブシニア活用推進事業について
- (1) 昨年度のシンポジウムの開催や協議会の設置の状況は
- (2)シニアに届く情報発信をどのようにしていくのか
- (3) 県では2020年までに年間約5万人が定年退職する推計があるが本市の推計は
- (4) 市がリーダーシップを取り、シニアが活躍する街づくりを
- 5. つるせ台公園の豪雨時の水たまり対策について
- (1) 中央のくぼみの水はけ対策は
- (2) 他に市内の公園で同じような箇所は